



地下鉄短信 (第350号) 平成30年5月28日発行

編集 (一社)日本地下鉄協会 責任者 向田正博

電話 03-5577-5182(代) FAX 03-5577-5187



記事 ○ 「平成30年度広報調査検討委員会」を開催 (お知らせ) 協会ホームページの「多言語化」を行います

○ 「平成30年度広報調査検討委員会」を開催しました。

平成30年5月23日(水)13時30分から、(一社)日本地下鉄協会の5階会議室において、「平成30年度広報調査検討委員会」を開催しました。



①協会専務理事の挨拶

今回の広報調査検討委員会は、「地下鉄等の普及発展、利用促進、マナーの啓発」などについて、今年度は、会員である地下鉄事業者及び大手民鉄事業者の方々と情報交換を行い、昨年度の実績を踏まえつつ、各社の取組みの動向を踏まえ、「地下鉄等利用時のマナーポスターなどの内容及び作成・配付」などについて協議することとしており、東京地下鉄株宗利広報課長、福岡市交通局 堤経営企画課長及び東武鉄道株広報部 柳課長補佐等地下鉄事業者及び民鉄事業者の14

社局の広報担当関係の課長など15名の方々の参加を得て実施しました。

まず、(一社)日本地下鉄協会の波多野専務理事からの挨拶のあと、事務局から「平成29年度の広報活動の状況」「マナーポスターやマナーリーフレットの配付実績」等を説明しました。

引き続き、出席した事業者から各社局の①本年度の取組み方針、「マナーポスター作成状況」と「マナー事例」②平成29年度の実績、③他団体との連携事業などについて詳細な説明がありました。

また、当協会のマナーリーフレット及びマナーポスター作成等について、今年度の募集要項等に関し、その「マナー」の内容と種類について、事業者の皆様と意見交換を行い、現場サイドの意見を踏まえ、マナーの種類などについて見直しを行うこととしました。



②委員会の審議風景

当協会としては、今回の会議の内容を踏まえて、今後「マナーリーフレット(すぐろく付)」の選定に併せ、「マナーポスター」の公募、作成・配付等に取り組むとともに、事業者の皆様理解と啓発促進について協力を要請し、会議を終了した。

(お知らせ) 協会のホームページの「多言語化」を行います。(6月上旬公開予定)

(一社)日本地下鉄協会では、多言語化を進めるため、HPの主要コンテンツ部分について、英語(見直し)、中国語(簡体字、繁体字)、韓国語に翻訳し、「JSA グローバルコーナー(JSAGC)」のコンテンツとして見直しました。この中には、「日本の地下鉄」「リニアメトロ」「協会会員の各社局への検索」ができますので、是非ご覧ください。

夏季における執務室での軽装の励行について

5月1日から、(一社)日本地下鉄協会においては、地球温暖化防止及び節電に資するため、下記事項の取組を行っております。
皆様のご理解、ご協力をお願い致します。

5月1日から9月30日まで執務室での軽装を励行中です

❖ **機関誌「SUBWAY」(第217号) 発刊**

- ・巻頭随想・・・小田急電鉄株社長 星野 晃司
- ・講演・・・中央大学研究開発機構教授 秋山 哲男
- ・特集・・・「リニアメトロ推進本部 30周年記念」
 - ・東京大学大学院 古関教授、東京都交通局他、リニア30年の軌跡 他
- ・歴史グラビア 「写真で見る大阪市交通局 114の軌跡」(大阪メトロ)
- ・車両紹介 新型特急ロマンスカー・GSE(70000形)の概要
- ・新技術紹介 地下構造物内壁改修工事に関わる新工法技術
- ・沿線散策 「横浜高速鉄道みなとみらい線おすすめジョギングコース」の紹介
- 他

※当協会HPでもご覧いただけます。

(注) 必要に応じ、社内へ転送、回覧などをお願いします。

配信先を変更又は追加した方がよい場合は、新しい配信先の職名、氏名及びメールアドレスをお知らせ下さい。

本短信について、ご意見をお寄せ下さい。

連絡先: mukaida@jametro.or.jp